

2023年1月

新象作家協会 会員 準会員各位

新象作家協会 事務所責任者
岩崎 秀太

本展複数出品および大阪小品展参加のお願い

寒中お見舞い申し上げます。お変わりなくお過ごしでしょうか。
第64回新象展に向けて、制作に励まれていることと存じます。

A. 第64回展 複数出品のお願い

第63回展の出品者数は会員61名、準会員11名、一般28名でした。第62回展の出品者数は会員80名、準会員12名、一般23名でしたので、出品会員、準会員数は約20名の減少でございます。

展示総数は第62回展が154点、第63回展は243点でした。第63回展では前年の大阪新象展での出品作を小品室で展示したこともありまして、出品者の減少に関わらず、出品数は大幅に増え、充実した展覧会との評価をいただくこともできました。しかしこれは、遺作展示を含め、コロナ禍で2年本展を開催できなかった期間に制作された作品を集中的に展示できた結果だと考えております。

コロナによる2年連続の本展中止の影響は大きく、現在、在籍会員71名、準会員17名でございます。

一人100号1点では壁面がかなり余ってしまいます。一般出品者が1室使用するとして、7室分の総壁面を会員準会員の人数で割りますと、1人当たり5メートル程度でございます。第64回展に向けて、過去に地方展に出品された作品など、複数出品に是非ご協力ください。

B. 大阪小品展参加のお願い

昨年10月の事務所報告でもお知らせいたしました、大阪小品展の件でございます。

2023年6月27日(火)ー7月2日(日)に大阪の江之子島文化芸術創造センターにて、大阪新象展として開催いたします。2023年第64回展で小品室で展示した作品を巡回させていただきます。過去に地方展に出品された作品など新作でなくても構いません。是非ご協力ください。

行きの上野から大阪、帰りの大阪からハートの東京倉庫への運送費は会で負担しますが、本展搬入出料以外に返送料が発生いたします。費用につきましては、各搬入業者とご相談いただくことになります。

本年もご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。